



「水舟」に学ぶ水利用の心



東京都水道局 小島 理緒
(令和7年度抄録委員会委員)

旅先で目にした水利用システム・水舟について紹介します。

1. 「水舟」とは？

郡上踊りでも有名な、岐阜県郡上市・郡上八幡の地域では、水舟という特有のシステムで水利用が行われてきたそうです。水舟は、湧水や山水を引き込んだ二槽または三槽からなる水槽です。最初の槽は飲用や食べ物を洗うことに使われ、次の槽は汚れた食器などの洗浄などに使われます。最終的に流れ出た食べ物の残りは鯉や魚のエサとなり、水は自然に浄化されて川に流れこむ仕組みになっています。

水舟は個人の家の敷地内に設置されているものがほとんどですが、観光用に設置された水舟もあります。

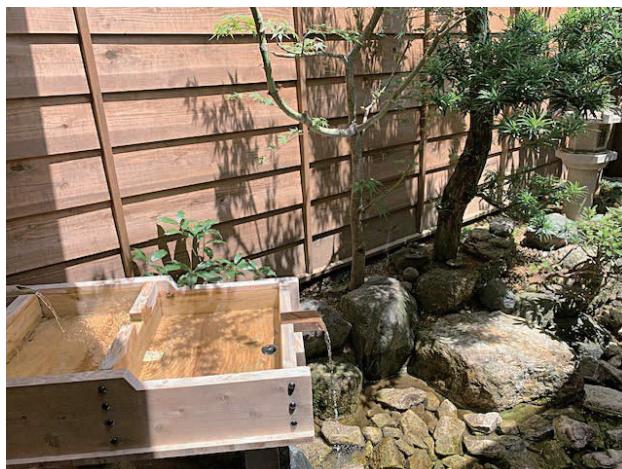


写真-1 観光用に設置された水舟



写真-2 街中を流れる清流・吉田川

2. 意外なところに水舟が！

先日、神奈川県の某かまぼこメーカーの商業施設を訪れたのですが、店頭に水舟が設置されていました。かまぼこ作りに使っている水のすばらしさを体験してもらうために、郡上八幡の船大工の方に依頼して造ったそうです。皆様の身近なところにも水舟があるかも？ しれません。

3. おわりに

郡上八幡は清流・吉田川や街中の水路など、水が豊かというイメージを持っていましたが、水舟により大切に水が使われてきていたことを知り、感銘を受けました。水舟そのものを生活に取り入れるのは中々難しいですが、水を大切に使うその心は見習いたいと思いました。